# リニア中央新幹線開業を見据えたまちづくり

R4/10/7 甲府市



府

市

甲

府

域

^ の

波

及

まちづくりの 戦略

リニア駅前の特別な価値を最大化させる特色あるまちづくりを進め、 本市や圏域に開業効果を最大限波及させるとともに、リニア駅周辺の地域課題の解決を図る。

# ■ リニア駅前のまちづくりの方向性(案)

## ① "近未来の産業、暮らし"を社会実装するまち

- ゼロベースで開発できる強みを活かし、産業や暮らしを豊かに する様々な最先端技術や知見の社会実験・実装に取組み、近未 来社会をけん引する先導的エリアづくりを目指す。
- これらの社会実装を通じて、**暮らしの面では、一人ひとりが健** 康で楽しく過ごせる環境を実現するとともに、県内の既存産業 **の振興や新産業・近未来産業を育成**し、本市や本圏域の新たな 成長のエンジンとなることを目指す。
- 特に環境・エネルギー分野では、水素エネルギーや持続可能工 ネルギーなど次世代エネルギーを積極的に導入し、2050年の カーボンニュートラルの実現や、本県の新産業育成に取り組む。

## 2 誰もが目的地に"シームレス"に移動できるまち

• リニア駅北側の**交通結節機能整備に加え**、様々な次世代モビリ ティやMaaS等の近未来のサービスを組み合わせ、**市内、県内な** ど様々な目的地にシームレスに移動できる環境の実現を目指す。

## ❸ 平常時も災害時も活躍する"フェーズフリー"なまち

- 平常時は賑わいや交流の促進、災害時には交通結節点の特徴 を活かして駅利用者や地域住民への対応等、**近未来**(近い将来起 こりうる) の災害や防災のあり方を見据えながら、日常時も災 害時もその役割を十分発揮する空間整備を検討する。
- フェーズフリー: 防災対策だけを目的とするのではなく、日常時に十分利用さ れる空間整備。



# 官民連携でまちづくりに取り組む

#### ■リニア駅前での"近未来社会をけん引する先導的エリア"のイメージ









一人ひとりが健康で 楽しく過ごせる環境の実現

県内の既存産業振興や 新産業の育成

リニア駅

北側 交通広場

リニア駅前エリア

新しい働き方の舞台となる空間

### 最先端技術の社会実験・実装 (想定例)

各施設への グリーン水素供給 高速通信網 の整備

#### 駅前エリアだからこそ実現可能な都市空間

高質でゆとりある

環境に配慮した空間

次世代モビリティや 自動運転が走る空間

高質でゆとりある 環境に配慮した空間

ア

駅

周

辺

エ

IJ

ア

ഗ

波

及





▲自然エネルギーの導入例

フェーズフリーの空間







多様な刺激を受ける

▲平常時は賑わい・交流の拠点に、災害時は防災機能への転換例





▲壮大な風暑の中で働く

身近な農と食を感じる 賑わいのある空間



▲地元の食を楽しめる賑わい施設例

次世代モビリティ、 自動運転等が走る空間







▲自動でヒトやモノを運ぶモビリティ



▲グリーン水素で走る自動車例

※上記の内容は現時点での素案であり、今後、関係者との協議、検討の上、変更になる可能性があります。